常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、266

ダスターコート

洋品の
ヤマカ
平2 電605

合計八件の放火を自供

〝瀧部落〟も俺がやった〟

恐るべき放火魔人見勘一

〝恐怖の放火魔〟内郷市宮町字滝五四採炭夫人見勘一(三三)は二十二日内郷署に逮捕されて以来、県警本部安斎警部補と内郷署矢野探偵長の調べを受けているが、さきに自供した高坂小学校、瑞芳寺、熊田青果物店など三件の放火のほか、宮町滝部落で百余世帯を全焼した大火にも火災当時現場を通つていることを認めていることから、これにも関連性があるものとみて追求した結果、二十七日になつて遂に滝部落の大火を含める合計八件の放火事件を自供した。

宮小校も彼の仕業

二十七日までに本人の自供したところによると、去る二十四日に自供した高坂小学校など三件のほか◇三月十三日午前八時三十分宮小学校半焼、附近の民家六世帯を全焼した大火◇四月二日午前三時ころ宮字滝市譲吉田栄さん(三七)方物置から出火、四棟十二世帯全焼◇四月十日午前二時ころ宮平太郎下駄屋山田亀治さん(七二)方物置き◇四月十四日午後十一時二十分ころ宮滝部落橋本キミさん(三七)方西隣から出火百十三世帯を全焼した大火◇五月十八日午後二時ころ鬼ケ沢坑夫林栄さん(三二)方住宅裏の五件はいずれも人見の放火したものであることがわかつた。なお本人の自供により難事件とみられた放火事件も一段落したので内郷署に設けられた捜査本部は二十七日、七十六日振りで解散することになつた。

七十六日ぶりに

捜査本部きょう解散

人見が自供した放火の内容をみてみると①五月十二日午後五時四十分ころ炭俵からの帰途、高坂小学校の第二校舎の腰板破れ目に新聞紙をもじつてマツチで火をつけ、東側昇校口から自宅に逃げ帰つた(未遂)②五月二十日午後五時ごろ炭俵からの帰途、宮町蛭子瑞芳寺本堂裏口から縁の下に侵入、新聞紙を丸めてそばにあつた仏壇のこわれと左側縁の下に積んであつた藁を重ねて火をつけ、山道伝いに自宅に逃げ帰つた(既遂)③五月二十二日午前二時五十分ごろ自宅を出て同三時十分ころ宮町蛭子青果物商熊田規一さん方東側に積んであつたリンゴ箱の上に炭俵を置き火をつけたさい発見され、自宅に帰らずその足で戸部炭俵に行つて働き、午前八時半ころ出抗してきたところを捕まつたもの(既遂)④四月十四日午後十一時三十分ころ宮町字滝行商橋本キミ子さん(三七)方から出火、折からの強風にあおられて住家百十六世帯、全半焼、罹災者四百五十名を出した大体が自供の主なものである。この放火に対して人見は東京時代での放火について話し、その動機については「火事で人が集まり、騒ぐのが面白くしただ何となく火を付けた」と平然と語り、放火狂と異常性格者の片りんを現わしている。

内郷署が人見を放火魔と断定するにいたる経過を計ると三月十三日午後八時に内郷市滝宮小学校が燃長に小林峰一(大日本勿来)三氏を選出した。

二役を再選

常炭礦定期大会

第四回常磐炭礦定期大会二日目の二十六日は午前十時から前日同様代議員、地区委員、役員など約百三十名が常磐市湯本公民館に集まつて開かれた。この日は田畑参院議員が姿を見せ議会報告と祝辞を述べたのち議案審議に入り規約を一部改正、続いて役員改選に移り委員長に斉藤茂雄(常磐)副委員長に熊田耕二(常磐茨城)事務局長に小林峰一(大日本勿来)三氏の留任を決定し、いつそう団結を強くして労働者の生活を守ることを誓い合い、大会の幕を閉じた。

斉藤委員長は常磐炭礦労組の組合長を三期勤めた人でこの委員長は三期目、また熊田副委員長は常磐炭礦茨城鉱業所労組の書記長三期を勤め副委員長は五期目、さらに小林事務局長は常磐炭礦の調査部長を経て事務局長となりこんどで三期目である。

渡邊(磐高出身)が日本新

重量挙 中共派遣選考大会

日本ウエートリフテング協会では二十六日午前九時からお茶の水の明大新館三館で、中共派遣選手の選考会を開いた。選考会には上位ランク選手二十三名が出場し、七つの日本新記録が樹立された。同協会では選考会終了後、午後五時から埠体育館で全国理事会を開き団長兼監督、助監督、随員の人選代表選手(五名一六名)を選考したが、これは二十七日午後発表されることになつている。なお出発は六日二十九日、本県関係選手ではヘビーライト級に出場した渡辺昌幸選手が総合で352・5キロまたプレス、スナツチ、ジヤークまた古山選手もジヤークで130・0キロの日本新記録をそれぞれ樹立した。

◆バンタム級①南部良雄(新日本飛行機KK305・0キロ(プレス90・0、スナツチ95・0、ジヤーク120・0)◆フエザー級①古山征男(明大)325・0キロ(プレス100・0、スナツチ95・0、ジヤーク130・0日本新)②白鳥博襲(三機工業)320・0キロ◆ヘビー・ライト級①渡辺昌幸(名城大)352・5キロ日本新(プレス102・5、スナツチ110・0、ジヤーク140・0いずれも日本新)

新会長に阿部氏

平法人協の役員決る

平税務署管内法人協会総会は二十五日開き、予算決算、三十二年度予算編成について協議したあと役員改選と次の者を表彰した。

◇会長 阿部政右エ門(平)◇副会長 永山勇吉(平)吉田恭平(常磐)◇監事 斉藤晃(磐城)赤津庄兵衛(勿来)◇常任理事 坂井清之助(平)◇理事 小野栄一(平)佐藤三平(内郷)小野辰蔵(内郷)渡辺長作(常磐)木村進一(常磐)篠原竜鶴(勿来)坂本博太郎(勿来)新妻長蔵(磐城)江尻郷(磐城)長谷川嘉平(四倉)小滝恒太郎(四倉)新妻常吉(四倉)

◇表彰者◇経理事務担当者=寺門武彦(丸一材木店KK)坂本政市(坂本商店KK)渡辺一男(福島産業KK)根本敏夫(小名浜臨港鉄道KK)松岡来次(磐城造林KK)◇源泉徴収優良事業所=小川屋(平市紺屋町)大丸(平市才槌小路)福島産業KK(平市正月町)宮本茂商店(平市白銀町)万年瓦KK(四倉)小沼商店(勿来)

内町小校に賊侵入

二十七日未明内郷市内町小学校(校長坂本朋之氏)に賊が入り勝手版のヤスリ十数枚を盗んで逃走した。犯人は同校東側入口の鍵を鉄棒の様なもので こじあけ六年(一組、二組、三組)の教室から更に二階の四年六組の四教室に入つたものと見られる。同夜宿直の佐竹先生は「風があつたので火事でもあつてはならないと四回も起きて警回していたが然々気がつかなかつた」と語つている。なお内郷署で調べた結果ヤスリは長橋町の平沢小物店にあることがわかり犯人捜査にあたつている。

背広ドロ捕る

平署は二十七日茨城市借宿農業高久忠宝(三)を窃盗現行犯で逮捕した。同日午後二時十分ころ常磐線大津港駅附近で埼玉県南埼玉郡運町町黒田公務員山寄明仍さん所有の背広上衣一着時価七千円相当を盗んだところを平鉄道公安官に逮捕されたもの。

無免許で運転して重傷

磐城市栄町一番地岡田一二さん方雇人製材工根本正夫さん(三三)は二十六日午後六時五十分ごろオートバイを運転向市元町十九番地先県道でカーブを切り損ね高さ二米の路上より小名川に転落、顔面顎右手甲に深さ骨膜に達する傷を負い馬目医院に入院した。磐城署の調べで無免許運転と判つた。

列車に巻き込まれ負傷

二十五日午前一時十三分ごろ四倉駅ポイント切換手金川忠三さん(三)は同駅で作業中あやまつて上りホームから飛降りあがろうとしたところ上り九六四貨物列車に巻込まれ同仲町木村医院に収容したが後頭部、腰部など打撲全治二カ月の重傷。

平商が二勝

三高リーグ

石城三校野球リーグ戦は二十三日平商グランドで平商、小名浜高、四倉校が参加して開き、平商が二勝した。戦績は次の通り。

四倉高	3	2	小名高
平商	3	1	小名浜
平商	1	0	四倉高

内郷高惜敗

第九回春季県下高校野球大会は二十六、七の両日郡山市県営開成山球場で県下の強豪八チームが参加して行われ、第一戦に出場した石城地区代表の内郷高校は福島商と対戦し延長十二回一対零で惜敗した。

時計・指輪

平駅前 電九八一 秋山

パンは開花亭

厚生医療指定病院
財団法人 竹林病院
本院 平市十五丁目十三番地 電話六〇八・八一一番
分病棟 平市小太郎町十三番地 電話一二七四番

燃えないベニヤ板
ノザワスレート製
アスベニヤ
特約店 株式会社 大谷建材店
平市紺屋町 電三六六

初夏の…
紳士。婦人。既製服と
紳士服お誂は当店へ
背広上下・上衣。替ズボン。背広生地。
バーバリ。オーブンシヤツ。婦人セーター
婦人バーバリ。ブラウス。スーツ子供服。
勉強と評判の店
一丁目と平和通りの店春物一掃特売中
鈴木勘兵商店
TEL1638 732

五月節句の御引物は
自家製造元
家具のデパート
伊東家具店
平市新川町 電四六四
工場 平市大町二九

石城人は皆天ぷら好きよ!
ベテランの職人が朝八時より天ぷらを毎日揚げて居りますが、お客様に充分差上がられぬ程の売行なので悪しい悪鳴をあげて居る次第です。
○やなぎフライ一枚一〇円より
○エビかき揚〃一三円
○とんかつ〃四〇円
火曜サービス雑語四個一〇〇円
藤越 小名浜 平市

きそばと寿司 宴会場の酒喜庵
デンワ一七一

戒香院

葬送の際は御多忙中にも拘らず御下され且つ御鄭重なる御香奠を賜り御丁重なる御礼申上げます
早速拝趨の上御礼申上げるのが本意ですが略儀乍ら紙上を以て御礼旁々御挨拶申上げます
昭和三十二年五月二十六日
平市田町七十二番地
喪主 古川満左弘
外親戚一同

笛の詩　79

絵と文　谷田部風太郎

絵巻の章　8

「ネ、あなた。もう少し、お考えになると良いわ。死ぬなんて、つまらないことですもの。どんな事情か存じませんけど……。ね、もうお休みなさいよ私もここで、ご一緒に休みますわ。」

附きそって居なければならないと思つた。出来る事ならその女の眺を閉いて見たかつた。人間が死ぬと云う気の起る原因を当時の栄子は何となく知りたかつた。

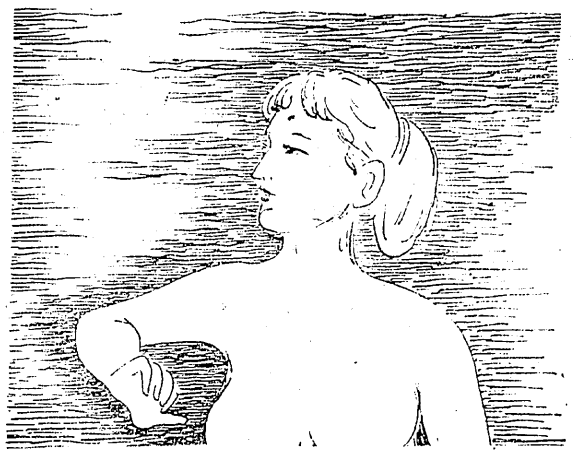
けれどその女は、一言も云わずに、翌日、船で、どこえともなく行つてしまつた。

その女の去つた部屋の机の下に、この細長い薬壜がころがつて居たのである。

栄子は、気味悪げにそれを手に取つて眺めた。ねつとりした重苦しい感じのする液体がはいつて居た。

（何故、あの人は、これを捨てて行つたのかしら。もう死なないつて云う意味かしら。）

栄子は、その薬壜を、そつと抽斗の底深く入れて置いたのだつた。



栄子はそう云つてから、啓介にだきついて、熱にかわいた啓介の唇へ、自分の唇を押しつけた。

やがて、腹の中がとける様に痛んで来た。

耳も、眼も、何もかも、ガンガンと何かに打ちつけられる様だつた。

栄子は、苦しくなればなる程、強く啓介をだきしめ、益々啓介の唇を引きよせて行つた。

（美佐子さん。さようなら……。）

（おじさま。さようなら……。）

栄子は心の中で、最後に美佐子と船長の事を考え、そして、何かぐんぐんと下の方へ引つ張られて行く様に感じた。

もえ切つたローソクの光が、ぼつと明るさを益して、ふつとかき消えた。

啓介と栄子の、苦しそうなうめき声だけが、夜更の空気をふるわせて居た。

（つづく）

啓介を、ののしつた時、栄子はふと、この毒薬のある事に気付いたのだつた。

やがで栄子は立上つて、右手にローソク台をもち、左手にその薬壜をもつて、啓介の部屋へ引返えして来た。

啓介は、先刻よりもなおひどいうめき声をあげて居た。栄子の狂つた眼が、その啓介の苦しむ姿を見て、無気味にほほ笑んだ。

栄子は、あかりを枕もとに置き自分も啓介の床の横へもぐり込んだ。

そして栄子は、顔の上で、その固い薬壜のふたをねじ取つた。

「さ、先生。死ぬのよ。私も一緒に死ぬわ。きつと二人で、美しい処へ行けるのよ。」

栄子は起上つて、細い薬壜を口につけて半分飲んだ。

それから啓介の口へ、残りの半分を注いで、ぼんと空壜を床の上へ投げ捨てた。

「先生。死ぬのよ。二人で死ぬのよ……。苦しいの？。もうすこしよ。もうすこしで楽になれるわ。美しい所へ行けるわ、美佐子さんの居ない、すてきな世界へ。」

うすのろの反面素早い 姿現した放火魔

人見とはこんな男

「姿なき放火魔」と噂がれ、内郷市民を〝火の恐怖〟陥れた男。警察と消防を火事ノイローゼにさせた放火容疑者、人見勘一（三三）とはどんな人間か――勤め先、戸部炭砿の同僚たちの話では「仕事はまじめだつたが少し愚のろな男で、よくみんなにからかわれた」というが、宮町駐在巡査の話によると動作の素早い男だそうである。白昼の放火にも、だれの目にもつかなかつたほどの早業。警察が血眼になつて張り込み、火事の現場になつた彼の住む宮町の人たちが厳重に警戒していたのに〝神出鬼没〟の横行ぶりだつた。

大火のときは現場附近で彼の姿を見た者もあつたそうだが、野次に集つた群衆の中の一人と見たばけで怪しまれなかつた。彼は同市内町の日蓮宗祈祷師、人見馬吉さん（七）の長男。馬吉さんが双葉郡葛尾村落合にいたとき生れ、小学校六年のとき母の実家田村郡小野新町の飯豊小学校へ転校した。卒業後職がなく金物を拾つて歩いたが東京亀戸の紡績会社に働きに出された。父の話では同会社に前借りしてデツチ奉行のように勤めさせたという。去る十八年夜はここで会社の工場に火をつけて焼いた。これが放火狂の狂い始めで放火と同未遂七件を犯して捕り懲役六年を食つた。この間父母は離婚した。彼は刑を終えて飯豊にいる母の所へ帰つた。茨城県の炭砿に勤め口が見つかつて臨時炭砿夫になり、常磐炭田を転々と歩いた。

貧乏だつたが、妻をめとり子供が二人生れたのに性格が合わなかつたとかで別れた。子供は一人ずつ分けて育てた。彼が育てているのは七つの女の子で「頭が良い」と近所で評判。彼には常吉という弟があり宮町に家庭を持つていた。その弟が二年前妻を捨て行方不明になつた。人見はそこで弟の妻と一緒になり宮町の住人となつた。

戸部炭砿は近所の人の世話で去る二月から勤めたもの。彼は父の家にはめつたに行かなかつたが、おやじさんは、この息子を「好きな事はなんにもない欲望のない男で、ただ働きさえすればメシにありつけるというだけの人間。放火したら懲役にまた行つてもらうことだ」といつていた。

石城陸上選手権

平工勢の活躍目立つ

石城地区高校及び一般陸上選手権大会（平競輪場）春季高校軟式庭球選手権大会（磐女）高校及び一般男子バレーボール大会（磐高）高校男女卓球大会（平商）は二十六日にぎやかに行われ、終日若人の美の祭典をくりひろげた。成績は次の通り。

「陸上競技」◇高校男子▽百米①菅野一彦（平工）11秒8②菅野（湯本）③宗形（勿来）▽二百メートル①蛯田公彦（平工）②菅野（同）③小林（四倉）▽四百メートル①鈴木武一（磐高）57秒②庄司（内高）③鈴木（湯本）▽八百メートル①鈴木武一（磐高）2分12秒7②水竹（平商）③深谷（四倉）▽千五百メートル①阿部正臣（磐高）4分33秒②黒川（内高）③吉川（同）▽五千メートル①阿部正臣（磐高）16分43秒2②民家（内郷）③黒川（同）▽百十メートルハードル①国井直英（磐高）16秒8②松本（同）▽八百メートルリレー①平工1分44秒8②湯本③磐高▽走幅跳①国井直英（磐高）1メートル70②緑川（勿来）③松本（四倉）▽三段跳①蛯田公彦（平工）13メートル46＝県高新②宗形（勿来）③坂本（平工）▽砲丸投①猪狩征弘（平商）9メートル76②松崎（平工）③磯井（同）▽円盤投①国井直英（磐高）34メートル60②猪狩（平商）③坂本（磐高）▽ヤリ投①坂本好弘（湯本）46メートルに◇高校女子▽百メートル①市毛凱子（四倉）14秒6②森山（小名浜）③渡辺（磐女）▽二百メートル①市毛凱子（四倉）29秒②吉田（小名浜）③高橋（磐女）▽走幅跳①渡辺君子（磐女）4メートル69②幾（湯本）③草野（同）▽走高跳①渡辺君子（磐女）1メートル35②佐藤（四倉）③安島（磐女）▽砲丸投①国井陽子（磐女）8メートル63②石坂（同）③渡辺（同）▽円盤投①国井陽子（磐女）28メートル92②石坂（同）③幾（湯本）▽ヤリ投①石坂美代子（磐女）22メートル84②高橋（同）▽四百メートルリレー①湯本高58秒6②磐女◇一般男子▽百メートル①遠藤利雄（磐）11秒8②田辺（同）③久保田（呉羽）▽二百メートル①遠藤利雄（常磐）24秒9②田辺（常磐）③栗原（同）▽四百メートル①八代哲男55秒7②五十嵐（呉羽）③栗原（常磐）▽八百メートル①八代哲男（常磐）②小松（日水）③金賀（呉羽）▽千五百メートル①後藤正二（常磐）4分24秒6②長野（同）③小松（日水）▽五千メートル①長野松男（常磐）15分54秒②後藤（同）③赤津（呉羽）▽百十メートルハードル①鈴木誼（常磐）②丹野（平商OB）▽八百メートルリレー①常磐1分20秒1②呉羽▽走幅跳①玉野憲一（内二敬）6メートル41②久保田（呉羽）③荒川（同）▽走高跳①荒川信郎（呉羽）1メートル65②荒川了平（同）③玉野（常磐）▽三段跳①玉野憲一（内二敬）13メートル68②荒川信郎（呉羽）③荒川了平（同）▽砲丸投①江尻浩（常磐）10メートル2②市橋（同）③遠藤（同）▽円盤投①江尻浩（常磐）②市橋（同）▽ヤリ投①上遠野憲志（磐セ）46メートル14②藤田（常磐）

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
- 子供の時間
- 一丁目一番地
- 民謡のしおり
- 録音ニュース
- 三つ歌
- お父さんはお人好し
- 私は誰でしょう
- ニュース解説
- 緑の風
- 民謡をたづねて
- 街頭録音
- 風流唄草紙
- 夜の調べ

◆ラジオ福島
- 世界をつなぐ
- ピアノの音楽
- トニーの童話
- 赤胴鈴之助
- 永遠に答えず
- 人情夜話
- メリーの歌アルバム
- 物語
- 歌う遊覧船
- ダンセツト映画劇場
- コロムビアアワー
- 名作アルバム
- 石門捕物帳
- 時事解説
- ラジオ演芸

今晩の映画

▼平文化ニュース三十一日マデ
- ニュース
- 河は見ている
- オーケストラの楽器
- 五匹の子猿たち

▼東映劇場　御用盗異聞　二十八日マデ　喧嘩道中

▼世界館　哀愁列車　二十八日マデ

▼平　館　浮舟　二十八日マデ
- 無法一代
- 天使の時間

▼民劇　二十八日マデ

▼八千代　山鳩　雪国

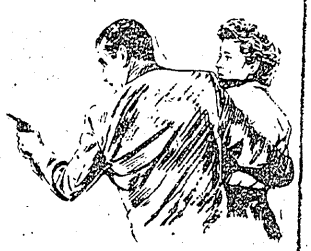
▼ひかり座　二十七日マデ　はるかなる国から来た男

▼聚楽館　乙女の館　二十八日マデ　白鳥　王様と私

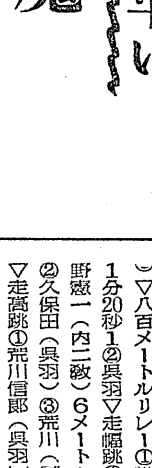
菓匠 銘菓 銀座千疋屋 平凡

総天然色（WB映画）
提供大映
ランドルフ・スコット主演
勇者の活路
共演 ウエーン・モリス ジョーン・ウイルドン
駅馬車襲撃犯人を追う壮絶の西部活劇

映配提供
街道強盗
高速道路のギヤングを追う凄しい迫力とスリルのドイツ映画
ハンス・クリスチヤン
ブレヒ・エヴア
インゲボルク・シヨルツ
督監ゲツア・フオン・チフラ



ひかり座 28日―3日



冷しそばを始めました
中華料理 アス亭 タ
出前迅速
平市紅小路 電二四五

北の関取 特選五目人形
★内幟り・よろい・かぶと
各種豊富取揃え
御来店御待ち致します
平市3丁目 太丸屋

PEARL
アイスクリーム
冷し支那そば
レストラン パール
平市田町TEL1388

皆様の憩いのところ
ビールの王様 キリン生ビール

待望の 生ビールを始めました
名糖（アイスクリーム）
特製 富士ランチ・御寿司
和洋支 御料理 富士食堂
聚楽館前 電五六一・六七七